

# MEIKEI

MEIKEI 名経大通信 Vol.49

平成26年11月13日発行 名古屋経済大学・短期大学部 〒484-8504 大山市内久保6-1 TEL 0568-67-0511(代) http://www.nagoya-ku.ac.jp/

## 男子バスケットボール部 初のインカレ出場を決める!

10月11日(土)、第85回東海学生バスケットボールリーグ戦 エイトリーグ戦2次リーグの常葉大学戦で負けてしまいましたが、得失点差により初のインカレ出場を決めることができました! 選手一人ひとりの熱い気持ちがチームを強くし、念願の夢がかないました。今後も皆さんの応援を追い風に、さらなる高みをめざしてがんばって参ります。



(男子バスケットボール部監督 重田恒文)

## 剣道部 さらに上をめざして!

剣道部に席を置いて2年目の夏、東海女子学生剣道選抜大会 準優勝に続き、全日本女子学生剣道選手権大会 ベスト16という結果を残すことができました。剣道を通して、社会や人に貢献できる警察官になることが私の目標です。そのために、目標に向かって今まで以上に稽古に励み、少しでも目標に近づけるようにがんばります。経済学部2年 堀加奈さん 滋賀県立甲西高等学校出身



## サッカー部 無敗で優勝!

10月19日(日)、「愛知学生サッカーリーグ戦」最終戦の愛知淑徳大学を4 vs 0で破り、無敗(12勝1分け)でのリーグ優勝を果たしました。選手の努力はもちろんですが、日頃から応援して下さる皆さんに感謝しています。「東海チャレンジリーグ」でも力が発揮できるよう日々トレーニングを重ね、目標の東海2部リーグ昇格へ向け、がんばっていきます。(サッカー部監督 阿部敏之)



## リアルなMEIKEI

http://www.nagoya-ku.ac.jp/

名経大の魅力をもっと知りたい人は、ホームページをチェック!

入試情報はもちろん、「MEIKEI NAVI」には「学生の生の声」がアップ掲載されています。学生広報室がつくる情報誌「MEIKEI navi」などの資料請求もできます。



スマホサイト



高校生向け広報誌「MEIKEI navi」

## 2015年度入試日程

※選考方法については、「2015年度入学試験要項」にてご確認ください。

経済学部、経営学部、法学部、人間生活科学部 教育保育学科・管理栄養学科、短期大学部 保育科

入試区分	出願期間(消印有効)	試験日	審査結果発表日	合格発表日
AO IV期	エントリー	2014年10月28日(火)~11月28日(金)	12月7日(日)	—
	正式出願(専願)	2014年12月9日(火)~12月16日(火)	—	12月26日(金)
一般試験	前期A日程	2015年1月5日(月)~1月19日(月)	1月24日(土)・25日(日)	1月30日(金)
入試区分	出願期間(消印有効)	試験日	審査結果発表日	合格発表日
プラチナ奨学生選抜	2014年11月11日(火)~12月1日(月)	12月7日(日)	12月12日(金)	1月30日(金)

※その他、AO入試(V~VII期)、一般推薦(後期)、一般入試前期(B日程)・中期・後期、センター利用入試も実施します。大学院

研究科	専攻	課程	入試区分	出願期間(消印有効)	試験日	合格発表日
法学	法学・企業法学	修士・博士後期	II期	2015年1月13日(火)~1月21日(水)	2月15日(日)	2月18日(水)
会計学	会計学	博士前期・博士後期				
人間生活科学	幼児保育学・栄養管理学	修士	III期	2015年2月4日(水)~2月12日(木)	2月28日(土)	3月5日(木)

※上記各研究科・専攻の入試には、推薦、一般、社会人、外国人留学生の入試区分があります。

## 学校法人市邨学園教育研究充実寄附金のお願いについて

学校法人市邨学園では、少子化の進行などにより今後より一層厳しさを増す私学を取り巻く環境を踏まえ、100年積み上げて参りました教育・研究活動の益々の振興充実をはかるべく、「学校法人市邨学園教育研究充実寄附金」(任意)を募集いたしております。

趣旨にご賛同いただき、ご寄附をお申し出いただける場合、またご不明の点などありましたら、下記までご連絡いただけますよう、よろしくお願いたします。なお、本法人は、特定公益増進法人の認定に加え、税額

控除対象法人の認定を受けました。これにより、個人の方が本学へご寄附いただけますと、以前より多くの所得税の控除を受けることも可能となります。

寄附金に関する照会・連絡先

学校法人市邨学園 法人本部(寄附金担当)  
TEL 052-853-0047(代表)

## MEIKEI

あなたのご意見をお聞かせください

「名経大通信」Vol.49について、ご意見や感想などございましたら、情報センター広報室(右記連絡先)までお聞かせください。



情報センター広報室 TEL 0568-67-0624 FAX 0568-69-2700  
●本誌掲載の記事・写真・イラストなどの無断転載・複製・転写を禁じます。

## オープンキャンパス2014報告

### 楽しかった！ MEIKEI OPEN CAMPUS 2014

4月27日(日)にスタートしたオープンキャンパスも11月16日(日)で8回を数えました。実学と就職の名古屋経済大学として、さまざまな企画と選りすぐりの体験授業で来場者をお迎えました。

企画・運営を学生自身が担当し、「来場者を楽しませるために何ができるのか?」「名経の学びは伝わるだろうか?」と、真剣に悩みながらも実践的な力をつけ、笑顔で来場者とふれあう学生たちの成長した姿には頼もしさを感じることができました。

今回は、2015年3月29日(日)今年度最後のオープンキャンパスとしてさらにパワーアップした企画でみなさんをお迎えいたします。



## チーム保育科 & 教育保育学科がコラボ

### オープンキャンパスでいちむら幼稚園をジャック!

7月26日(土)と8月23日(土)、短期大学部 保育科の学生自治会「チーム保育科」と教育保育学科の有志が中心となって「保育を体験しよう!」と題し、年長・年中・年少のクラスごとにテーマを決定。園児と高校生を「あっ」と言わせる、企画満載のオープンキャンパスを実施しました。

企画から掲示物の制作、当日の運営まで、すべてが学生の手づくり。園児たちと高校生にさまざまな遊びを体験してもらいました。

笑顔と元気な声があふれる「いちむら幼稚園」の写真を見ていただければ一目瞭然! 高校生から「面白かった。名経で学びたかった!」という声も聞くことができ、またひとつ自信が付き、成長できた2日間でした。

#### 「チーム保育科」会長

短期大学部 保育科2年 小林明子さん  
長野県蘇南高等学校出身(写真後列右から2番目)

園児とふれあい、将来に生かせる実践的な体験が満載!



「チーム保育科」2年生



「おおきな紙飛行機」できちゃった!



はじまり、はじまり...



「左右にふりふり」元気体操だよ

## 「共生社会の探究」現地実習 活動報告

### 忘れられない経験となったボランティア活動

「共生社会の探究」では、8月25日(月)~29日(金)の5日間、宮城県仙台市沿岸部や女川町を訪問しました。1日目は、南三陸鉄道女川駅の建設や道路・土地の底上げ整備が最終段階となった女川町を地元ボランティアガイドの方の案内で実地検証し、生徒の7割が命を落とした大川小学校を見聞しました。



野菜の溶液栽培農法をお手伝い



「新田高齢者集合住宅」で在宅被災者を訪問



「ゆめハウス」で畑の整備



みんな「エイサー」のリズムで盛り上がる

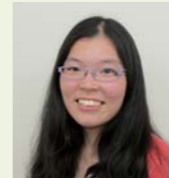
日時	項目
8月25日(月) 20:00	犬山キャンパス出発 (車中泊)
26日(火)	9:00 仙台到着
	12:00 女川町で語り部の講話と町内散策(旧市街地を視察)、仮設商店街訪問 ~15:30
	16:30 大川小学校視察 ~17:15
	18:45 東北学院大学土樋キャンパス 到着 (東北学院大学泊)
27日(水)	9:00 ボランティア活動スタート(仙台市若林区) 溶液栽培農法による畑作支援、ReRootsとの交流
	17:00 東北学院大学土樋キャンパス到着
	17:30 ワークショップ(土樋キャンパス会議室) ~19:00 (東北学院大学泊)
28日(木)	10:00 ボランティア活動・女川町 現地住民と一緒にイテジク畑整備(途中お昼休憩) ~14:00
	14:30 仮設住宅に住む住民・在宅の住民とのディスカッション ~15:30
	19:00 石巻出発 (車中泊)
	29日(金) 7:00 犬山キャンパス到着

2日目は、仙台市若林区沿岸部の畑にある約1万坪のビニールハウスで果樹・野菜の溶液栽培を展開する「農業法人みちさき」をお手伝いし、学生支援団体のReRoots(リルーツ)\*との交流を通じて復興の次の段階を学びました。最終日は、昨年参加させていただいた女川町高白浜「ゆめハウス」で畑の整備をお手伝いし、復興の状況をお伺いしました。また、仮設集合住宅「新田高齢者集合住宅」では、在宅被災者の方々の話を聞かせていただき、お礼に当学の学生によるエイサーの演舞を披露。学生たちにとって、忘れられない経験となりました。(経営学部准教授 傍嶋則之)

\*東日本大震災による津波被災地の復旧から復興、更には地域おこしにむけ、仙台市若林区のボランティアハウスを拠点に活動する団体

### VOICE 笑顔の裏にある出来事を忘れてはならない

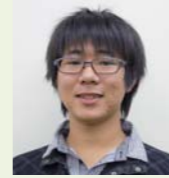
東日本大震災を私は正直忘れかけていました。それを思い出すきっかけになったのは、私と同年の人たちが大学生になったというニュースを見たことです。彼らがどんな場所で3年間を過ごしたのかを見たいと思い、ボランティア活動に参加しました。印象的だったのは、出会った方々の笑顔です。特に高齢者施設の皆さんは笑顔が絶えませんでした。その笑顔の裏にある出来事を絶対に忘れてはならないと、強く感じた3日間でした。



人間生活科学部 管理栄養学科1年 伊藤のぞみさん 愛知県立春日井商業高等学校出身

### VOICE あれから3年、東北へ

震災から3年が経ち、「東北はどう変わったのだろう」「何かできることがあれば」という思いで、今回の参加を決めました。そこで見たのは、土地の造成や瓦礫の撤去を行ってはいらぬものの震災直後と変わらない風景でした。しかし、訪問した仮設住宅の方は明るく、そして力強く「震災には負けない」と語ってくれました。たくさんの辛いことや悲しいことがあったと思いますが、それでも挫けない強さに逆に元気をもらったような気がします。



法学部2年 川瀬雅揮さん 名古屋経済大学高蔵高等学校(愛知県)出身

### VOICE 前向きに頑張る被災地の方に感動

私は東日本大震災のボランティア活動に初めて参加し、宮城県女川町を訪れました。報道番組で見た津波の映像から、3年半。復興は進んでいると伝えられていますが、目の前に広がるのは殺伐とした風景でした。しかし、津波で家族を亡くした悲しみの中、復興に向けて前向きに頑張っている人たちはすごいと思います。もどに戻すには時間がかかるかもしれませんが、被災地の方が心から笑顔になれる日が来ることを願っています。



経営学部1年 白石興行さん 日本福祉大学付属高等学校(愛知県)出身

### VOICE 少しでも強く生きる勇気と笑顔をもっと

私は初めて被災地を視察しましたが、野球場だった所が仮設住宅になっていたり、交番が横倒しになっていたり、復興があまり進んでいない所がありました。被災地の方々も、心の中に空いた穴がまだ塞がっていないようでした。私は、人々に少しでも強く生きる勇気と笑顔を増やしてもらうため、沖縄の伝統芸能「エイサー」を仮設養護老人ホームで演舞しました。最後は皆さんの顔に笑顔が広がり、少しでも役に立ててよかったと思います。



経営学部3年 須原愛さん 清林館高等学校(愛知県)出身

## 保育園でボランティア

### いろいろな国の子どもたちに楽しい空間を

NPO法人シェイクハンスさんに声をかけていただき、関谷ゼミで犬山市の保育所にボランティアに行きました。いろいろな国の子どもたちを対象に活動するという情報を聞いていたので、楽しく遊んでくれるような企画をゼミのみんなで考えました。簡単な歌あそびやゲームを行ったのですが、わかりやすいように動物や果物の絵を用意し、活動のきっかけにピアノを使うなどの工夫をしました。言葉が通じない不安はありましたが、喜び子どもたちの姿を見て、楽しい空間を作り出すことの意味を学ぶ有意義な時間を持つことができたと思います。

短期大学部 保育科2年 高島ひかるさん 至学館高等学校(愛知県)出身



「歌あそび」で笑顔いっぱい

## 幼稚園で健康クッキング教室

### 彩り野菜で、もっとキレイに健康になろう!

9月10日(水)、いちむら幼稚園の保護者を対象に野菜嫌いの子どもをなくすため、「見た目がお美しく、中身はもっとおいしい料理を作ろう」と、管理栄養学科の早川准教授の呼びかけで「健康クッキング教室」が開かれました。

子どもたちの健康増進をめざした食育指導と食生活支援をかねた今回の企画は、子どもとお父さんにとっては、「健康食」。お母さんにとっては、スリムに変身できる「美容食」となっています。メニューは、「お野菜たっぷり肉団子」「カボチャのコロッケ」「ブチマトのマリネ」「ニンジンパンケーキ」「玄米ご飯」の5品。緑黄色野菜や果物は健康を増進し、ガンや動脈硬化、風邪の予防になるほか、炎症を抑え、ケガの回復を助ける優れた機能を持っています。万病に効く薬はありませんが、栄養はすべての病気を防ぐために必要であることを、子どもたちにしっかり伝えていきたいと思っています。

(人間生活科学部准教授 早川麻理子)



先生の丁寧な説明に納得



グループに分かれ調理開始

## 連携事業

### 「ムウバ・シバをやっつけろ!」

小牧市保健センター「う蝕(虫歯)対策普及啓発活動」の一環で、小牧市の保育園児を対象に健康な歯や歯磨きの大切さを伝える活動に参加しました。子どもたちが楽しみながら歯磨きの大切さを感じられるよう、わかりやすい言葉で台詞を考え、劇を行いました。私たちの思いが伝わるように精一杯取り組んだのですが、もっと、さまざまな予測を立てておくと、より良い活動になったと反省しています。当日、主に劇を演じたのは「チーム保育科」の1年生です。より良いものへと改善し、次へとつなげていってほしいと思っています。

#### 「チーム保育科」

短期大学部 保育科2年 横地紅音さん  
名古屋経済大学高蔵高等学校(愛知県)出身



ムシバイキン「ムウバ・シバ」が登場!

毎日のはみかきて「ムウバ・シバ」も退散!

## 尾張富士の山頂をめざし、「石上げ祭」で団結

8月3日(日)、在学生と教職員の有志が「石上げ祭」に参加し、尾張富士の山頂をめざしました。参加者には新入生も多く、彼らにとっては、まさに未知のお祭り。最初スタートした時は平坦な道でしたが、すぐにとんでもない急斜面が目の前に立ち上がり、ひたすら登り続けること1時間以上。ついに山頂に到着した時には周りはすでに真っ暗になり、参加者全員が汗だくになっていました。その後、やぐらにくくりつけられていた大石を降ろして、神様に奉納。つらくないと言えば嘘になりますが、それ以上の達成感を感じることができる「石上げ祭」。「来年も、また大石を奉納しよう!」という思いを胸に、山頂を後にしました。



あたりは暗くなり提灯に灯りがともる



新入生も元気はつらつ

## 3学部のコラボ企画 楽田朝市のにぎわいに一役、「りんご家」オープン

9月20日(土)、楽田朝市の活性化をめざして、地元犬山産の食材にこだわった安価で栄養満点のお惣菜店をオープンさせました。営業日は第3土曜のみですが数量限定の惣菜「里芋のニョッキ」はお昼過ぎには完売しました。

立案から実行委員会の立ち上げ、商品開発に惣菜づくり、そして販売までを経済学部・経営学部・人間生活科学部 管理栄養学科の有志がそれぞれ得意とする分野で、活動を開始。3学部のコラボ企画だったからこそ、何度も重ねた話し合いの中で考え方の幅が広がり、メンバーそれぞれが成長することができました。

#### 「りんご家」のチームリーダー

経済学部3年 武田幸二さん 長野県須坂高等学校出身



実家がりんご農家の武田さん



素材へのこだわりと愛情がいっぱいつまっています

里芋は・・・  
食物繊維とカリウムが豊富!  
ほかのイモ類に比べて水分が多く、炭水化物が少ないため「低カロリー」です。



## 犬山観光学生大使、2年目の活躍

今年も昨年に続き、本学から4名の「犬山観光学生大使」が選出されました。任期は来年の3月まで、約20件のイベントに参加して犬山のPRに華をそえることになります。

### 興味のあることに積極的に参加したい

イベントが好きで目立ちたがり屋な性格ということもあり、毎回楽しく活動しています。PR原稿を作る際、わかりやすく興味を持ってもらえる文章を作成するのは難しく、自分の言葉で簡潔に物事を伝える力がつきました。また、老若男女を問わず多くの人と接するため、コミュニケーション能力も磨かれますし、暑い中、常に笑顔でいるには忍耐力も必要です。これを機に、少しでも興味のあることに積極的に活動していきたいと思っています。勤めてくださったゼミの先生方には、本当に感謝しています。

経営学部3年 安藤玲緒奈さん 聖カピタニオ女子高等学校(愛知県)出身



2014年度犬山観光学生大使  
左から安藤さん、塚本さん、織瀬さん、鶴田さん



「中山道鶴沼宿まつり」で犬山市をPR



うかい船「若あゆ丸」を紹介

# ジャパンダブル MEIKEI

## MEIKEIキャンパスで多文化交流!

今年度、名経にはアジア圏を中心に約60名の留学生が入学しました。現在、犬山キャンパスでは留学生と日本人学生、教職員が互いの文化を理解しようと、多文化交流の輪が広がっています。その一つが、5号館1階に新たに開設された「留学生支援室(International Student Support Office)」であり、留学生と日本人学生との交流をさらに深めるイベントが企画されています。その第1弾として、5月2日(金)にはISS開設を記念する「開所パーティー」を開催。留学生をはじめ、日本人学生や教職員71名が参加し、交流を深めました。



開所パーティーでの1コマ

### 頼りになるISS(留学生支援室)

本学に在籍する外国人留学生の学生生活に関する相談や奨学金の紹介、各種手続き、また本学への入学を希望する外国人の方々に対して情報発信を行っています。

玄関に入って  
スグ左の扉が  
"ISS"



いつも一緒...  
ホームシックなんて  
ありえない!



### BBQパーティー

多くの日本人学生、教職員が協力!

ISSの交流イベント第2弾は、「BBQ(バーベキュー)パーティー」。5月30日(金)、学内のバーベキューコーナーを貸し切って、盛大なパーティーが行われました。お肉に焼きそば、野菜もたっぷり用意され、美味しさも雰囲気も「はなまる!」参加者全員が大満足のイベントとなりました。



飲んで、食べて、会話して...大満足の笑顔



どんどん焼けてるよ!



### 浴衣着付け体験

8月1日(金)、地域の呉服店にご協力をいただき「着付け教室」を開催しました。本学の卒業生で大学院生の笹野大栄さんの指導のもと、彩り豊かな浴衣に着替えた留学生や学生たちは大喜び。豪華な打ち掛けに袖を通し、打ち水にも挑戦するなど、モデルさんながらのポーズで記念撮影を楽しみました。



帯を締めて、キリリ!



コミュニティプラザ前に集合!



打ち掛け姿もあてやかに  
お姫様気分で  
はい、ポーズ!

初めての「打ち水」体験

### ベトナム人留学生の活躍

#### 観光ボランティアを体験

9月11日(木)、犬山市観光協会の依頼で本学のベトナム人留学生6名が、視察のために来日した母国の旅行会社の方々を出迎え、犬山市を案内しました。

まずは、華やかな食材がちりばめられた「玉手箱らんち」を楽しみながら交流を深め、その後、国宝犬山城へ。観光協会の方から歴史について説明を受けてから、天守まで登りました。眼下に広がる濃尾平野や木曾川の絶景に見とれながら、全員で記念撮影。最後は、昔ながらの町並みが残る城下町を歩きながら、楽しいひとときを過ごしました。



昼食は「玉手箱らんち」



犬山城の解説に耳を傾ける



古い町並みを散策



元気に手を振りお見送り

わいわい犬山フェスティバルの共同開催

# 名経祭レポート

10月11日(土)・12日(日)犬山キャンパスは、「第12回名経祭」で大いに盛り上がりました。いちむら幼稚園児のステージにはじまり、後夜祭の手筒花火&打ち上げ花火までお祭りムード満載!の2日間でした。



不思議な世界  
巨大迷路の「ようかいやしき」へ  
ようこそ!



イエー!  
最高の「名経祭」日和  
売り上げも好調!!

“名経祭”最高!  
おもいっきり  
楽しめました〜♪

キャリア祭 FINAL



OB・OGのステージ  
パフォーマンス!

パワフルゲイズで  
客席もノリノリ  
みんな楽しんでる?



サッカー&野球の  
ストラックアウトで  
エキサイト!



10月26日(日)、名経サテライトキャンパスでは「キャリア祭」が開催されました。OB・OGも大勢駆けつけて、特別な1日をめいっぱい盛り上げました!



ひもを引っかると  
絵が変わる  
“はこカメラ”☆



ちびっ子  
集まれー!!

1 もちつきに挑戦!

〈きっずばれっど〉

- 2 「つくってあそぼう」にお客さんがいっぱい
- 3 シアター「くれよんのくろくん」
- 4 「いつ あどリーむわーど」でおもいっきはしゃぐ“ちびっ子”

5 自作のドレスに身を包んで…

6 おなじみ「駄菓子屋」

7 琴と篠笛で「斬新な世界」を表現

8 プラスバンドによるオープニング

9 笑顔もMCも最高!

10 模擬店コンテスト優勝は3学部合同企画“チュロス”

11 いちむら幼稚園児による「竹太鼓」

12 後夜祭は音楽と打ち上げ花火の競演

迫力満点の  
手筒花火!



MOS世界学生大会 日本大会表彰式

今度こそ世界へ!

全国から延べ45,000名の学生がエントリーする「MOS世界学生大会2014」。経営学部3年の西野厚仁さんは、大学・短期大学部部門の「Word 2010部門3位」「Powerpoint 2010部門5位」に入賞し、東京国際フォーラムで開催された日本大会表彰式に出席しました。世界大会へ行く目標を立てて臨んだ本大会、後もう少しのところまで世界大会へのキップを手にすることはできませんでしたが、「次年度こそ日本代表として世界へ羽ばたきたい!」と決意を新たにしていました。

「MOS世界学生大会2014」2年連続の入賞を果たした西野さん



日本大会表彰式の会場

平成26年度 育英奨学生

「育英奨学生(公益財団法人大幸財団)」に応募した法学部の木股貴さんと経営学部の梁麗芳さんが、日頃の学業成績が優秀であることが認められ、奨学生に選ばれました。

第34回 育英奨学生

今回、栄誉ある育英奨学生に選ばれたことを大変嬉しく思っております。私は、就職するために必要となるパソコンの操作技術習得のため、Microsoft Office Specialist(4科目)の資格を取得しました。将来、法律に携わる職業に就きたいと考えていますので、目標に向けてより一層勉学に励んでいきたいと思っております。

法学部4年 木股義貴さん  
中京高等学校(岐阜県)出身



第24回 留学育英奨学生

今回、奨学金を獲得できてとても嬉しいです。奨学金は自分の心の支えのようなものなので、これからはもっと頑張らなければならないと思います。今まで、早く授業を理解できるようになるために日本語の勉強に力を入れてきました。これからは、日本の企業に就職するために、専門知識を身につけたいと思っています。

経営学部2年 梁麗芳さん  
内蒙古土默特左旗第三中学校(中国)出身



「健康レシピリレー」2年目も大好評!

ヘルシーきのこたっぷりキッシュ

犬山市の広報誌「広報いぬやま」の健康レシピコーナー「健康レシピリレー」を人間生活科学部管理栄養学科 李ゼミの学生が担当して、2年目の秋を迎えました。管理栄養学科の学生ならではの、愛情いっぱいの健康レシピ! 本学のホームページには、献立作成の裏話やお役立ち情報も紹介されています。



レシピを提案した加藤さん(左)と岩田さん

秋をいっぱい盛り込んだ「きのこのキッシュ」完成!

「キッシュ」は、パイ生地の上に卵液と具材を入れてオーブンで焼くフランス北部の郷土料理。今回は、秋にさらにおいしくなるきのこをたっぷり使用し、パイ生地を使わないことでカロリーを控えめにしました。

きのこ類は、ビタミンB群・ビタミンD・ミネラルなどの栄養素が豊富で食物繊維が多く、低カロリー食材です。

VOICE レポートリーを増やせるのが楽しい

健康レシピリレーでは、季節による食材選びや、夏は涼しげに、冬は温かみのあるメニューにするなど、考えることが多く苦労しましたが、料理のレポートリーも増え、次第にレシピの工夫も調理も楽しめるようになりました。今後もさまざまなことに挑戦しながら自分自身の可能性を高めていきたいと思っております。

人間生活科学部 管理栄養学科2年 加藤遥さん 三重県立四郷高等学校出身

簿記検定短期集中講座と勉強会

簿記は世界共通の学問。中でも日商簿記検定は、最も権威があり就職にも有利な資格です。本学では日商簿記3級合格を目標に、試験日である6月8日(日)の2ヶ月前から、「簿記検定短期集中講座」を開講。短い期間にもかかわらず、多くの合格者を出すことができました。中でも犬山商工会議所管内は3級合格者14名のうち6名が本学の学生であり、法学部1年の水野楓也さんは95%の正解率で日商簿記3級の合格を手に入れました。

また9月からは、毎週水曜と木曜の5限目に日商簿記3級合格をはじめ、さらに上級の合格や税理士、行政書士合格をめざす「勉強会」を開催しています。「勉強会」では合格者が講師となり、受講生同士が助け合いながら練習問題に取り組んでいます。

高得点で「簿記3級」に合格した水野さん



内容がわかりやすい、簿記が好きになるヒミツがいっぱい! かつまるる!

なごや起業家養成プロジェクト

受講者募集中!

起業を志している本学の学生のために、起業家として備えておくべき心構えや知識を伝授する6講座を用意しました。将来、自分でビジネスをしてみたいと思っている学生は、この機会にぜひ参加してみてください。



- 場 所：名古屋経済大学名駅サテライトキャンパス62教室
- 時 間：18:00~19:30
- 定 員：本学の学生30名(先着順・学部学年は問いません)

- 申 込 先：名古屋経済大学 経営学部 佐藤豊和 准教授
- E-mail：toyokazu-s@nagoya-ku.ac.jp

① 11月19日(水)

テーマ：アイデアをビジネスに変える方法  
~失敗するアイデア、成功するアイデア~  
講 師：名古屋経済大学 経営学部 佐藤豊和准教授

④ 11月27日(木)

テーマ：人の雇いかたと育てかた  
~長続きする人間関係のために~  
講 師：志水社会保険労務士事務所 志水美和子氏

② 11月20日(木)

テーマ：会社のつくりかた  
~長生きする会社をつくるには~  
講 師：樋田真理司法書士事務所 大橋俊哉氏

⑤ 12月3日(水)

テーマ：事業資金の借りがた  
~資金繰りと金融機関の活用法~  
講 師：日本政策金融公庫名古屋支店 名古屋創業支援センター所長 宮原大和氏

③ 11月26日(水)

テーマ：お金の計算と税金  
~帳簿のつけかたと税金の払い方~  
講 師：水野誠税理士事務所 水野誠氏

⑥ 12月4日(木)

テーマ：起業を志す後輩たちに伝えたいこと  
講 師：かぶらやグループ代表取締役 岡田憲征氏  
(本学経済学部1期生)

MEIKEDAI BOOKS INFORMATION

『愉楽』 カフカ賞受賞!

河出書房新社 2014年9月26日発売 経営学部教授 谷川毅 訳、間連科(エンレンカ)著 3,600円(消費税別)

うだるような夏の暑い日、大雪が降り始める。レーニンの遺体を買取って記念館を建設するため、村では超絶技巧の見世物団が結成される。笑いと涙の魔術的リアリズム巨編。



# 就職支援

## インターンシップ

### 瀬戸市役所

#### 大きなプラスになった、2カ所での実習体験

今回、市役所とスポーツジムでインターンシップ実習をしたことは、自分にとって非常にプラスになりました。市役所では課長さんに自分の将来について話す機会があり、多くのアドバイスをいただき、将来の夢の方向性を増やすことができました。また、スポーツジムでは自分から利用者の方に話しかけてトレーニングのアドバイスなどを行うため、コミュニケーション能力を磨く経験ができたと思います。将来の目標がある皆さんは、ぜひインターンシップに参加することをおすすめします。

経営学部3年 江尻京介さん  
愛知県立愛知商業高等学校出身



### 株式会社ヤマダヤ

#### 成長したことで、接客の仕方が変わった

私は婦人服の製造・販売を行うヤマダヤで、インターンシップ体験をしました。初日は緊張しましたが、お客様に服を購入していただいた時はとても嬉しかったです。2日目からは次から次へと課題が出てきて、一つずつこなすことで精一杯でした。接客では、話をしながらお客様が何を求めているかを考え提案しますが、会話の仕方が難しく大変な面もありました。しかし、インターンシップが終わりアルバイトの仕事に戻った時、接客の仕方が変わったとほめていただきました。とてもいい経験ができたと感じています。

法学部2年 青木杏薫さん  
名古屋経済大学市邨高等学校(愛知県)出身



### 東海農産事業協同組合

#### 日本語を中国語に通訳した、貴重な体験

私は、東海農産事業協同組合で10日間の実習をしました。実習内容は、日本語を中国語に翻訳・通訳することと資料を作成することでした。翻訳の仕事は思ったよりも難しく、日本語をそのまま中国語に翻訳すれば、本来の意味と微妙な違いが出る場合があります。また、日本語を中国語に通訳して伝える時は、話すタイミングや正確な意味を把握しなければなりません。大変でしたが、自分が努力すべき点に気づくことができ勉強になりました。またインターンシップの機会があれば、ぜひ参加したいと思います。

経営学部2年 梁麗芳さん  
内モン古土黙特左旗第三中学校(中国)出身



### 犬山商工会議所

#### インターンシップを就職活動に生かしたい

私はインターンシップ先の犬山商工会議所で、犬山市制60周年記念事業のプレミアム商品券に関する業務を行いました。印象に残ったのは、書類の印刷作業です。見やすい濃さに印刷することや両面印刷には手間がかかること、印刷物にはさまざまな責任が伴うことなどを学びました。商工会議所は事務の仕事が主だと思っていましたが、資格試験や研修会の実施、中小企業からの相談受付など、多くの業務があることがわかりました。社会で働く大変さを知ることができたので、この経験を就職活動に生かしたいと思っています。

経営学部3年 西田賢司さん  
石川県立小松明峰高等学校出身



### 豊橋鉄道株式会社

#### 職業選択の幅を広げることができた

将来、鉄道業界に勤めたいと思っていた私は、豊橋鉄道をインターンシップ先に選びました。2週間で駅員をはじめツアー添乗員、ホテル業務の仕事など、さまざまな業務を経験することができ、職業選択の幅を広げることができました。どの職場もお客様と接する機会があり、明るく笑顔で接客することを心がけました。職場の方も温かく迎えてくださり感謝の気持ちでいっぱいです。今回のインターンシップを機に、いろいろな体験をして自分を見直すなど、少しずつ就職の準備を進めていきたいと思っています。

法学部2年 中村優奈さん  
名古屋経済大学高蔵高等学校(愛知県)出身



### 中部ガス不動産株式会社

#### 楽しい経験になったインターンシップ

私はサーラグループのひとつ、中部ガス不動産のインターンシップに参加しました。1日目はサーラグループ全体のインターンシップ研修会があり、2日目からは中部ガス不動産で営業や事務の仕事をしていただきました。嬉しかったのは、社員の方々が私に頻りに声をかけてくれて、丁寧に仕事を教えてくださったことです。2週間という短い期間では実際に就職した時と同じように働くことは難しかったのですが、社員の皆さんが温かく迎えてくださり、私にとって楽しく貴重な経験になりました。

法学部3年 中山真歩さん  
愛知県立豊橋東高等学校出身



## 就職内定者

#### 空気の読める、サポート役でありたい

私が就職活動において必要だと思うのは、「ありのままの自分」ではだめだということです。ありのままの自分が出せる仕事につければ、それに越したことはありません。しかし、それは一部の才能のある人だけで、社会では相手に求められている答えを考えることが必要だと思います。実際に就職活動でも必要だと感じました。どの企業でもリーダーばかりではありません。周囲の空気が読めるサポート役も必要です。自分に才能がないと感じるのなら、そういったサポート役に回るのも一つの方法だと思います。

●長野県人事委員会  
経済学部4年 小出崇寛さん  
長野県長野吉田高等学校出身



#### 保育園の栄養士として就職内定を得る

大学を選択する時に保育の道へ進むか、栄養の道に進むか、とても悩みました。最終的に栄養の道に進みましたが、保育への興味もずっとありました。就職活動をしていくうちに、保育園で栄養士を募集している企業を見つけて応募し、内定をいただいた時は本当に嬉しかったです。栄養と保育、両方の夢を叶えることができました。また、就職活動でわからないことや不安なことはキャリアセンターの方に相談しました。履歴書の書き方から面接での受け答え、電話対応の仕方までサポートしていただき、感謝しています。

●株式会社JPホールディングス  
人間生活科学部 管理栄養学科4年 城幸加さん  
名古屋経済大学高蔵高等学校(愛知県)出身



#### 漠然としたものを明確に

私は12月1日の企業合同説明会に参加し、一気に就活モードに切り替わりました。そして、履歴書を上手に活用し、面接で必ず聞かれる「入社希望理由」を自分なりに書き起こしました。その中でも1番効果的なのは「差別化」です。「なぜこの業界なのか?」「数ある企業の中から、なぜこの企業を選んだのか?」などを明確に答えられるようにしておく相手の印象に残りますし、面接もスムーズに進みます。うわべだけの言葉は必ず面接官に見抜かれてしまいます。とにかく準備を怠らず、就職活動を楽しんでください!

●積水ハウス株式会社  
経営学部4年 堀内康平さん  
岐阜県立大垣西高等学校出身



#### 自分を必要としてくれる企業は必ずある

私は、12月1日から「合同企業ガイダンス」「個別会社説明会」などに積極的に参加し、印象に残った企業、魅力を感じた企業を受けました。面接では身なりやマナーはもちろん、自分らしさ、自分のセールスポイントを企業に伝えることも重要です。しかし、それができても、「企業との相性や運」、筆記試験や面接の質問内容、選考形態などにより結果がついてこないことも…私もそうでした。それでも、自分を必要としてくれる企業は必ずあると信じ、就職活動を続け、内定をとることができました。

●遠州中央農業協同組合  
経済学部4年 平野早紀さん  
静岡県立浜名高等学校出身



#### 自分の足を使って情報をつかみ、次へ

就職活動を始めた頃はさまざまな企業展や会社説明会に参加し、そこで得た情報や知識を実際の面接や履歴書に活用していました。しかし、自分が思ったように結果が出ませんでした。また、自分の中で悩みや葛藤があり、希望していた業種を変えようと思ったこともありました。それだけに、内定をいただいた時は嬉しいと思う反面、信じられない気持ちでいっぱいでした。就職活動の第一歩はまず、自分の足を使うことです。歩いたら休み、休んだら歩く。皆さんにとって実りある就職活動になるよう応援しています。

●初穂商事株式会社  
経営学部4年 根岸光洋さん  
愛知県立幸田高等学校出身



## 内定者報告会

就職が内定した大学4年生と短期大学部2年生が、これから就職活動を開始しようとする大学3年生と短期大学部1年生を対象に、自らの就職活動の体験を語る講演会。毎年2月に行われます。



昨年の報告会の模様

# 就職支援

## 就職内定者

### 自分の思いを相手に伝える難しさ

私が就職活動をする上で大切にしていたことは、「自分の考えを相手に明確に伝える」ということです。自分の思いが言葉にできなかつたり、伝えたい内容が履歴書に書けなかつたりと、就職試験の選考で思うようにいかない時がありました。そこで、ゼミの先生に履歴書などを細かく確認していただくとともに、面接が終わった後すぐに質問された内容をノートに書くなど、自分の話したい内容を明確にする努力をしました。練習を繰り返すことによって、自分の思いはきっと相手に伝わると感じることができました。



●東海旅客鉄道株式会社  
法学部4年 堀秀輔さん  
滋賀県立甲西高等学校出身

### 就職活動から内定まで

在学中にFP(ファイナンシャル・プランナー)の資格を取得したことがきっかけで、その資格を生かすことのできる金融業界に進みたいと思うようになりました。就職活動が始まってから業界は金融に絞り、企業展に参加しながら企業に対しての理解を深めていました。その中で日本生命のオフィスを見学し、職員の方にお話を伺ううちに「金融業界で活躍したい」という思いが明確になりました。特に生命保険の仕事は一人のお客様に長く寄り添っていただける仕事なので、やりがいと達成感につながると感じました。



●日本生命保険相互会社  
法学部4年 堀部愛美亜さん  
岐阜県立岐阜各務野高等学校出身

### チャンスを見逃さず積極的に動く

幼稚園や保育園の就職活動で大切なのは、直接幼稚園や保育園へ足を運ぶことだと思います。実際に訪問し、自分の目で状況を確認することによって、園の教育方針や先生方、子どもたちの雰囲気がつかめると思います。そして、自分を知ってもらうこともできます。私も園見学がきっかけで内定をいただくことができました。就職活動では、どこにチャンスやきっかけがあるかわかりません。そういったチャンスを見逃さないよう、積極的に説明会や園見学に参加することが大切だと思います。



●学校法人東桜学園 東桜幼稚園  
人間生活科学部 教育保育学科4年 藤原果菜さん  
名古屋経済大学高蔵高等学校(愛知県)出身

### 仲間と協力して勉強する大切さを学ぶ

大学院生として今年4月から小学校の講師となり、教師力アップセミナーの創始者として知られる小牧市立小牧中学校の玉置崇校長の勉強会に参加させていただく機会がありました。その時に学んだのは、同じ志を持つ仲間を作り、互いに協力し合いながら勉強することの大切さです。私が受けた愛知県教員採用試験では、1次試験(一般・教職教養、小学校全科、集団面接)と2次試験(クレベリン検査、小論文、小学校全科、集団討論、個人面接)があり、在学中に参加した講座も役に立ちました。



●愛知県教育委員会(小学校教諭)  
人間生活科学研究科 幼児保育学専攻 修士課程 鈴木伸也さん  
小牧市立小牧原小学校 非常勤講師  
人間生活科学部 教育保育学科卒  
名古屋経済大学市邨高等学校(愛知県)出身

## 就職内定状況

景気の回復や来年度就職活動時期の短期化などから求人件数が多く、順調に内定を獲得する学生が目立ちます。また、内定を持ちながら進路決定をせず、引き続き就職活動を行う学生も多く見られます。特に新卒採用は「売り手」市場ともいわれ、未内定者は例年に比べ、あせることなく就職活動を行っています。

### ●主な内定先 (平成26年10月20日現在)

株式会社 ABC Cooking Studio  
JA愛知北  
株式会社アクトス  
医療法人 偕行会  
医療法人 清水会  
株式会社パロー  
河上薬品商事株式会社  
近藤産興株式会社

株式会社サンドラッグ  
株式会社三陽商会  
セキスイハイム中部株式会社  
積水ハウス株式会社  
セコムジャスティック株式会社  
株式会社損害保険ジャパン  
株式会社大一警備保障  
株式会社第一興商

株式会社賃貸メイト  
東海旅客鉄道株式会社  
トーカイフーズ株式会社  
株式会社トヨタレンタリース名古屋  
名古屋スバル自動車株式会社  
名古屋トヨペット株式会社  
日本生命保険相互会社  
ネットトヨタノベル三重株式会社

株式会社引越社  
株式会社プロジェクトファイブ  
マックスバリュ中部株式会社  
明治安田生命保険相互会社  
株式会社メッセージ  
夢コーポレーション株式会社  
リゾートトラスト株式会社  
総合警備保障株式会社

# 講演会・産学連携

## 第34回 消費者問題研究所 公開講演会

### 「情報化・グローバル化の中の消費者と政策」

6月28日(土)、本学名駅サテライトキャンパス10階ホールにて「情報化・グローバル化の中の消費者と政策」と題して、公開講演会が開催されました。インターネットが経済や社会の隅々にまで浸透し、ヒト、モノ、カネ、情報が国境を越えてグローバルに移動する時代となり、「情報化」と「グローバル化」は時代を読み解くキーワードとなっています。そうしたなか、暮らしも大きく変化し、消費生活の面では、インターネット取引によるトラブル、個人情報の漏えい・悪用、国境を越えたトラブルなど新たな問題も発生しています。今回は、講師(パネリスト)として、小林真寿美氏(国民生活センター相談情報部相談第2課課長補佐)、浅田英克氏(消費者庁消費者政策課長)、清水かほる氏(全国消費生活相談員協会中部支部長)、堀間繁則氏(老番屋お客様サービスセンター部長)をお招きし、消費者問題研究所長・田口義明がコーディネータを務めました。



小林真寿美氏 浅田英克氏 清水かほる氏 堀間繁則氏

佐分副学長の開会挨拶に続き、4名の講師からは、「情報化・グローバル化の中の消費者トラブル」、「情報化・グローバル化に対応する制度と政策」、「相談現場からみた情報化・グローバル化と消費者」、「情報化・グローバル化の中の企業活動と消費者」と、現場感覚あふれる報告がなされ、続いてパネルディスカッションへ。ネット社会の下で消費者の権利が守られる制度・政策のあり方をめぐって活発な議論が交わされ、講演会は盛況の内に終了しました。



## 平成26年度 後援会総会・教育懇談会

6月14日(土)、7号館の大講義室において後援会総会が開催されました。後援会終了後には、株式会社青藍義塾代表取締役 塾長、学校法人大浦学園 理事長 坪田信貴氏をお招きして、『ダメな人間はいません、指導者の問題なのです —活き活きとした人間を育てる親や指導者になるための3つの秘密—』と題した講演会を実施しました。地域住民をはじめ遠方からの参加者も多く、会場は満席。多くの方が熱心に聴講してくださいました。

講演終了後は、ベストセラーになった著書『学年ピリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した話』の即売会とサイン会も実施。午後はコミュニティプラザに場所を移し、「教育懇談会」も行われました。



坪田信貴氏の講演会

## 名古屋市消費生活フェア

### 「食から考える消費生活」

11月1日(土)、オアシス21で開催された「名古屋市消費生活フェア」に今年もブース出展しました。今年は、本学の1・2年生を対象に実施した「大学生の食生活アンケート」の結果を分析。学生の食生活の実態や食に対する意識、購買行動の3項目にスポットを当て、結果をわかりやすく掲示しました。また、4ページに掲載されている3学部のコラボ企画、学生惣菜店「りんご家」の取り組みや活動報告も合わせて行い、来場者と学生たちが「食」について考える1日となりました。



来場者に説明をする柴山さん(左写真)と「朝市活性化学生プロジェクトチーム」